

スウェーデンの空気清浄機専門メーカー「ブルーエア」 こどもの空気環境改善のため
安心・安全に学べる学習環境を整備し、健やかな成長と学習効率の向上へ期待

渋谷教育学園 渋谷・幕張両校に Blueair 空気清浄機 213 台導入

スウェーデン発の高性能空気清浄機「Blueair（ブルーエア）」の日本総代理店、セールス・オンデマンド株式会社（本社：東京都千代田区 / 代表取締役社長：室崎 肇）は、学校施設における感染対策ならびに空気環境改善のため、渋谷教育学園渋谷中学高等学校（所在地：東京都渋谷区 / 学校長：田村哲夫）および幕張中学校・高等学校（所在地：千葉県千葉市）の全クラスおよび特別教室、職員室等へブルーエア空気清浄機 213 台が導入されたことをお知らせします。



渋谷教育学園 左：渋谷中学高等学校 右：幕張中学校・高等学校

校内のブルーエア空気清浄機 設置の様子

今回導入された空気清浄機はブルーエアを象徴するスタンダードモデル「Blueair Classic 205」ならびに、シンプル＆カジュアルな「Blue Pure 231」で、どちらのモデルも、空間に馴染むホワイトの筐体とパワフルな清浄性能、そして高い静音性^{*1}が特長です。生徒たちが学校生活の大半を過ごす各教室をはじめ、特別教室、図書室、職員室など生徒及び教員が日常的に往来するほぼすべての教室に導入されました。

ブルーエア空気清浄機が導入された背景には、ブルーエアが 2019 年から積極的に取り組んでいる、こどもの空気環境改善に対する啓蒙活動に賛同いただいたことが挙げられます。コロナ禍における感染対策はもちろん、米国環境保護庁の室内環境レポートによると、室内の空気は屋外よりも通常 2～5 倍、ひどいときには 100 倍以上も汚染されているという「室内空気汚染」の問題もあり、長い時間過ごす学校内の空気環境を整えることは成長期の子どもたちにとって大変重要です。

この度、渋谷教育学園渋谷中学高等学校および幕張中学校・高等学校に導入されたブルーエア空気清浄機によって、アフターコロナ時代を見据え、子どもたちが安心・安全に学べる学習環境作りをさらに強化し、健やかな成長と学習効率の向上へ繋がることを期待されています。

渋谷教育学園 田村哲夫 校長 コメント

渋谷教育学園では、生徒たちが安心して学習に取り組めるよう様々な取り組みを行ってきました。校舎内の環境もその大切な一部です。新たな感染症への対策としても、従来の換気に加え、空気清浄機も導入し、空気環境の改善をはかることとしました。本学は都市部の学校であり、校舎によっては、換気の難しい場所もあります。今回の導入で、室内環境が向上し、生徒たちが安心して学校生活を送る手助けができればと期待しています。



*1: ブルーエア 205 「スピード 1」の場合 32dB(A)

